

ご案内

「工務店の事業承継 成功事例と失敗事例」の セミナーに是非お申込み下さい vol.3

セミナーにてお会いできることを楽しみにしております。

このセミナーでは、弁護士秋野卓生が(株)青木工務店(株)青木哲也様、エコワークス(株)小山貴史様、(株)こもだ建総 菰田誠様、鳥坂建築(株)杉山真一様、(株)あすなる建築工房 関尾英隆様、(株)安成工務店 安成信次様との対談を通じ、事業承継に成功するためのポイントを解説します。

また、各社長との対談も映像で見いただけます。

セミナー告知として、講演でお話しするポイントを数回に分けてコマーシャルさせていただきます。

匠総合法律事務所
代表社員弁護士
秋野卓生



【先代が60歳で引退するとすれば、いつ子供に声をかけるか？】

重要な点は、建設業法上の経営管理責任者の要件を次世代に満たさせる必要があるという点です。具体的には、「許可を受けようとする建設業に関し、5年以上経營業務の管理責任者としての経験を有していること」という要件が必要であり、一般的には次世代には会社に戻ってきてもらってすぐに取締役役に就任させ、この5年経過を待つというスタイルを取ります。……

→E 社長へヒアリング映像あり

【先代社長は、事業承継後はうるさく口出ししない事が大事】

また、先代社長が事業承継後、うるさく口出ししない事もとても重要であろうと感じました。

A 社長は、独立した後、極めて重要な経営上の決定に関しては意見をもらったが、基本的に口出しは無かったと言っています。

他方で、C 社長は、先代社長も現役大工ですから、先代社長派と次世代社長派に社員（大工）が分かれてしまい、苦勞をした話をされていました。……

続きはセミナーでお話させていただきます。複数の社長ヒアリング映像もございますので、是非お申込み下さい

匠総合法律事務所は、JBN の法律顧問弁護士です

事業承継や改正民法対策など、工務店経営者のお悩みにお答えします。

東京・大阪・名古屋・仙台・福岡の5拠点に事務所がありますので、最寄りの事務所にご相談下さい。

JBN 会員工務店は、法律相談料無料です。

